答え　1年の行事 その3



むずかしさ ★☆☆

赤い字が答えです

■ 1年の行事の問題です。答えを書きましょう。

(1) 【1月】お正月に供えた鏡もちを下げて、割って食べる行事を何という？

「割る」を嫌って「開く」と言いかえた。1月11日が多いが、地域によって日がちがう。

答え 鏡開き（かがみびらき）

(2) 【3月】昼と夜の長さがほぼ同じになる、3月の祝日は？

日付は天文の計算で決まり、前の年の2月に官報で発表。祝日法では「自然をたたえ、生物をいつくしむ」日。

答え 春分の日（しゅんぶんのひ）

(3) 【5月】こどもの日に食べる、かしわの葉で包んだもちは？

柏の葉は新しい芽が出るまで古い葉が落ちないことから、家が続くことを願う縁起物とされる。端午の節句には、ちまきを食べる所も多い。

答え 柏餅（かしわもち）

(4) 【6月】晴れてほしい日の前に、軒先につるす紙や布の人形は？

江戸時代には、すでに民間で作られていた。中国にも、晴れを祈って女の子の人形（掃晴娘〈そうせいじょう〉）をつるす風習がある。

答え てるてる坊主（ぼうず）

(5) 【8月】立秋を過ぎてから出す、暑さのお見舞いのはがきは？

8月いっぱいに出すのが目安とされる。

答え 残暑見舞い（ざんしょみまい）

(6) 【10月】10月の第2月曜日は、何という国民の祝日？

昭和39年の東京オリンピック開会式（10月10日）にちなみ、昭和41年に「体育の日」。令和2年から「スポーツの日」。

答え スポーツの日（もとの「体育の日」でも正解）

(7) 【11月】3歳・5歳・7歳の子どもの成長を祝う、11月の行事は？

11月15日に氏神様（神社）へお参りして、子どもの成長を祝う。

答え 七五三（しちごさん）

ねらい：行事の記憶をたどり、言葉を思い出す力を使います。

声かけ：『季節の話をしながら、どうぞ』

メモ：　地域によって、ちがう習わしもあります。どの答えも、話のきっかけにどうぞ。

プリントのダウンロードは

まいにち元気道場　監修 作業療法士 石田竜生

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます